

平成26年12月10日



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

特殊詐欺被害防止緊急アピール

愛知県内の振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺の被害は、11月末現在528件、被害総額は約30億円に上り、過去最高額を記録したことになります。こうした状況を打破するため、愛知県警察本部長から県民の皆様に向け、「特殊詐欺被害防止緊急アピール」が発信されました。

安心して暮らせる安全な愛知を確立するため、一丸となって被害防止に取り組みましょう。

特殊詐欺被害防止緊急アピール

県民の皆様、愛知県内の振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺の被害は、11月末現在528件、被害総額は約30億円となり、昨年と比べ件数は48%、被害総額は81%増加し、一件あたりの被害額も約550万円と高額となるなど、極めて深刻な状況となっています。

被害全体の約8割を占める振り込め詐欺につきましては、被害者の約7割が60歳以上の方で、息子や孫への愛情を悪用した極めて卑劣な犯罪で、被害に遭われた方の99%は、振り込め詐欺について知っていたにもかかわらず、被害に遭っています。

こうした特殊詐欺の被害を未然に防止するためには、一人ひとりの防犯意識はもちろんのこと、社会全体で被害防止の気運を高めていく必要があります。

このため、高齢者の方々には、

- すぐに振り込まない、一人で振り込まない、必ず誰かに相談すること
- 日頃から、被害を防ぐ対処方法を家族で話し合っておくこと
- 留守番電話を活用し、直接犯人と会話をしない対策をとること

などのほか、家族や警察官などをかたった不審な電話があった場合には、速やかな警察への通報をお願いします。

県民の皆様が被害に遭うことなく、安心して暮らせる安全な愛知となるよう、一丸となって被害防止に取り組みましょう。

平成26年12月10日

愛知県警察本部長 木岡 保雅

犯人と話さずにすむ
留守番電話大作戦

すぐに振り込まない
一人で振り込まない
必ず誰かに相談する